

平成22年12月2日

## 環境共生活動の取組みについて

福岡フィナンシャルグループ（社長 谷 正明、以下FFG）は、CSR「環境共生活動」の一環として、地球温暖化防止のために『営業車のエコカー（ハイブリッド車）導入』、『営業店舗等へのLED照明導入』および『紙使用量の削減』を実施いたします。

今後、FFGでは環境問題に対して、自らの環境負荷の抑制・軽減に努めるとともに、「金融」が持つ役割・機能を通じて、環境保全につながる商品やサービスを積極的に提供してまいります。

### 1. 営業車のエコカー（ハイブリッド車）導入

営業活動の環境共生活動として、営業店および本部で使用している営業車（普通乗用車）の約7割にあたる210台のエコカー（ハイブリッド車）入替を完了いたしました。

今後、入替対象となる車両につきましても、順次エコカーに入替を実施してまいります。

※本施策の効果によりCO2排出量年間約16tの削減を計画しています。

#### ■ 子銀行毎の導入実績

	エコカー導入台数
福岡銀行	140台
親和銀行	60台
熊本ファミリー銀行	10台
FFG合計	210台

### 2. 営業店舗等へのLED照明導入

環境共生活動として、営業店舗（主にATMコーナー）および関連会社の一部の照明設備を、一般蛍光灯からLED蛍光灯に交換いたします。

現在、順次作業を実施しており、平成22年度上半期に、福岡銀行のATMコーナー（店舗内・店舗外）約330拠点、関連会社2社を対象に約5,000本の交換を完了いたしました。

※本施策の効果によりCO2排出量年間約191tの削減を計画しています。

平成22年度下半期におきましても、親和銀行および熊本ファミリー銀行を含めFFGグループで約5,000本のLED照明への交換を進めてまいります。

### 3. 紙使用量の削減

環境共生活動として、既に取り組みを行っている「紙使用量の削減」につきまして、グループ全体で強力に進めてまいります。

現在、グループ全体で年間約1億枚のコピー用紙を使用しており、全行員が意識して「無駄な紙の排出をなくす」「効果的な印刷方法（両面印刷・集約印刷等）を実践する」ことで、現在の紙使用量の▲20%削減を目標に進めてまいります。

〈本件に関するお問い合わせ先〉

福岡フィナンシャルグループ 総務広報部 TEL092-723-2801